

「代謝プロファイルテストを活用した肉用牛繁殖雌牛の飼養管理技術講習会」を開催しました

令和5年1月5日
独立行政法人 家畜改良センター
熊本牧場、宮崎牧場

令和4年12月9日に、九州・沖縄各県の畜産関係機関、家畜保健衛生所、農業共済組合等を対象として、「代謝プロファイルテストを活用した肉用牛繁殖雌牛の飼養管理技術講習会」を熊本牧場と宮崎牧場が共催でオンライン開催しました。

講師に静岡県立農林環境専門職大学 短期大学部 生産科学科の渡邊貴之准教授をお招きし、「和牛の繁殖雌牛飼養管理における代謝プロファイルテストの活用」について、講義及び問題演習を行いました。講義では、代謝プロファイルテストの概要及び診断の考え方を分かりやすく説明していただきました。問題演習では、各血液生化学検査項目の数値に、飼料給与量等の情報を含めた問題を参加者が診断した後、その診断例を渡邊先生より詳しく解説いただきました。この他、活用事例として「熊本牧場における代謝プロファイルテストを活用した褐毛和種繁殖雌牛の飼養管理」を熊本牧場業務課種牛係の藤枝あゆみが紹介しました。

研修終了後の受講者アンケートでは、「オンラインでの講習は、遠方からでも参加しやすく有難い」、「渡邊先生のご講義で新たに知見を得ることができ、大変有意義だった」、「代謝プロファイルテストの重要性をあらためて認識した」等の声が寄せられ、高い評価をいただきました。

本研修会を通じて、受講者のみなさまが実際の飼養管理を指導する場面において活用し、地域における生産性をより一層向上させ、畜産経営の安定に貢献できるよう期待しています。



Webによる講義風景



参加者の質問に対応する渡邊先生